

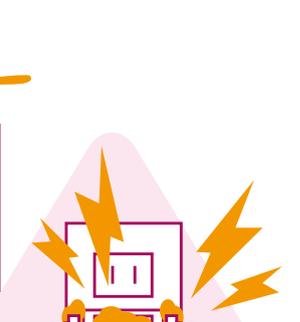
# 住宅防火 いのちを守る 10のポイント

## 4つの習慣

- 

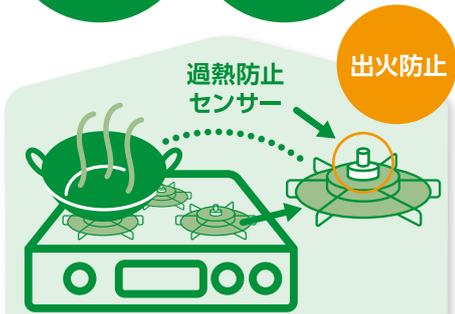
**1** 寝たばこは絶対にしない、させない
- 

**2** ストープの周りに燃えやすいものを置かない
- 

**3** こんろを使うときは火のそばを離れない
- 

**4** コンセントはほこりを清掃し、 unnecessary プラグは抜く

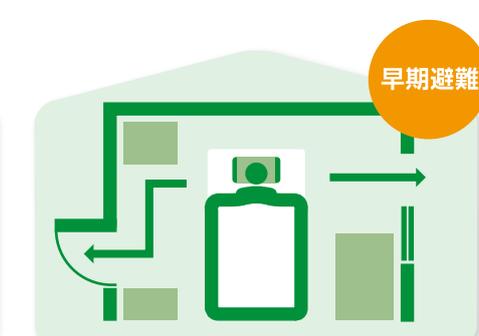
## 6つの対策

- 

**1** 火災の発生を防ぐために、ストーブやこんろ等は **安全装置**の付いた機器を使用する
- 

**2** 火災の早期発見のために、**住宅用火災警報器**を定期的に点検し、10年を目安に交換する
- 

**3** 火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは、**防災品**を使用する
- 

**4** 火災を小さいうちに消すために、**消火器等**を設置し、使い方を確認しておく
- 

**5** お年寄りや身体の不自由な人は、**避難経路と避難方法**を常に確保し、備えておく
- 

**6** 防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、**地域ぐるみの防火対策**を行う

## 住宅防火 いのちを守る 10のポイント

## 4つの習慣

1. 寝たばこは絶対にしない、させない。
2. ストープの周りに燃えやすいものを置かない。
3. こんろを使うときは火のそばを離れない。
4. コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く。

## 6つの対策

1. 火災の発生を防ぐために、ストーブやこんろ等は安全装置の付いた機器を使用する。
2. 火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する。
3. 火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは、防炎品を使用する。
4. 火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使用方法を確認しておく。
5. お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく。
6. 防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う。

